

平成 29 年度 第 6 回運営委員会議事録 (案)

- 日 時 : 平成 29 年 11 月 28 日 (火) 14:00~16:00
- 場 所 : サプリ村野 環境保全研修室
- 出席者 : 伊丹、市山、井上、川南 (枚方市)、末岡、竹島、田中^靖、豊高、西森、丸井、事務局、
- 欠席者 : 宮村、
- 議 長 : 井上 ■議事録作成 : 事務局
- 配布資料
 - ・ 第 8 回温暖化対策事業推進チーム ミーティング議事録
 - ・ 平成 29 年度 第 8 回まちづくり部会議事録
 - ・ 平成 29 年度 環境教育部会 10、11 月定例会報告
 - ・ 平成 29 年度 第 6 回公共交通部会 議事録

1. 報告事項

(1) 事務局報告

- ・ 今回会員数の入退を表示した。今年度入会は 10 名、退会は 13 名である。

◇温暖化ミーティング報告

- ・ ごみ減量フェアにて、「ごみ減量アイデアコンテスト」の表彰式を行った。
- ・ 「省エネコンテスト事業」は、役割を終えたということの合意を得た。
- ・ 新規事業の「(仮) エコライフ宣言」のプレ調査を外大やソロプチバザーで行い、そこでの意見や反応をもとに、項目を検討中である。

<質問・意見>

- Q. 「ごみ減量アイデアコンテスト」に寄せられたアイデアを今後どう活かしていくのか。

コンテストの成果を何か形に次につなげるべきでは？

- A. 次年度以降、次のようなものを検討している。

○ごみ袋有料化時における、「専用ごみ袋を作ろう」のアイデアの導入に向けた行政への働きかけ。

○分別や 4R など、ごみの出し方がわかりやすく伝わるリーフレットの作成。

○情報コーナーに常設フリマコーナーの設置

○寄せられたアイデアを盛り込んだ報告書の作成と、エコフォーラムでの紹介

(2) 部会報告

①まちづくり部会

- ・ 12 月に予定していたフォトラリーは、担当者が多忙のため、今年度は中止とする。
- ・ 11 月 11 日に茄子作古道ウォークを行った。約 40 名が参加した。参加者には楽しんでいただいたが、まちづくりにつながる話やまとめができなかった事が課題として残った。
- ・ 今度、中宮健康ウォーキングチームにウォーキングを教えるために数名で歩く。

<質問・意見>

- ・ 先日の理事会で意見が出ていた事もあるので、写真を公募する形でフォトラリーを続けられないか。今年度中止にすると、次年度再開が難しくなる。事務局も協力するのでぜひ続ける方向で再検討してほしい。
- ・ 昔の写真ではなく、今の枚方の素敵なところの写真でもいいのではないかな。そうすることで幅広い市民の参加が期待できるのではないかな。以前とは違った形での開催継続を望む。

⇒再度部会で検討する。とりあえず12月開催は見送る。

②環境教育部会

- ・今年度前半に学校を訪問しPRしたこともあり、出前授業開催が増えた。10月は4回、11月が5回、12月は3回である。
- ・出前授業の依頼が増えたことは喜ばしいが、担い手不足が深刻な問題としてある。
- ・「樟葉の竹を活用した出前授業」をつくろうと検討している。竹の間伐や有効利用という切り口で環境問題につなげたい。

③公共交通部会

- ・今月の部会には、枚方市の産業文化政策課から出席があり、今後スタンプラリーでの連携ができないかという話をした。
- ・寝屋川市役所から「スタンプラリーを一緒にしたい」という話がでており、検討中である。
- ・京阪バスから、バスタウンマップをバス路線図や時刻表のデジタル配信等でも行いたいという話が出ている。この事業を請け負うのであれば、長期にわたり重要な責任が生じることとなり難しいが、事業収入にもかかわることなので、当法人としてどのようなスタンスで話し合いをするのか、皆様のご意見をお聞きしたい。

<質問・意見>

- ・寝屋川市の話を知っていると、目的が異なるように感じる。
 - ・バスマップについてだが、デジタル配信を請け負うのは簡単ではない。バスマップの作製配布事業を行っているのは枚方市であるので、今後の展開については枚方市とよく検討する必要があるのではないかと。
- ⇒もう少しよく検討する。

④自然エネルギー部会

- ・今月の部会は今日であるため、議事録はない。
- ・10月21日に自然エネルギー学校 第3回「市内エネルギースポット見学会」を開催した。雨天にも関わらず、参加者は熱心に見学していた。当日は、「市民ソーラー発電所第1号おひさま発電所（光の峰保育園内）」、「穂谷自然農園とピコ水力」、「こもれび水路での小水力発電実験」の3か所を見学した。こもれび水路での実験は、我々も初めて見たが、わずかな高低差と水量でも発電できたことに驚いた。
- ・また、見学会の最後にサプリへ戻り、枚方市と青木先生の話やまとめの時間を設けたのは、大変よかった。他のイベントでも取り入れてみてはどうか。
- ・今年度の部会の事業はすべて終了した。今後は次年度に向けての話し合いを予定している。

<質問・意見>

- ・見学会での実験には、枚方市の担当者も来られたのか。
- ⇒環境保全課の職員2名は、一日一緒に見学していただいた。バスも出していただいた。次回は、上下水道課の方にも声をかけたいと思う。
- ・自然エネルギー利用促進の事業なので、人目が多いところでの実験は大変意義深かった。以前の「おひさま発電」は、子どもや保護者の多くの方に見ていただき関心をもってもらえた。今回実験を行った「こもれび水路」には商店街があり人がくつろぐ水辺でもあり、とてもいい場所である。今後常設に向けて、市民と一緒に盛り上げていければ素晴らしい。

2. 協議事項

(1) エコフォーラムについて

今年度のエコフォーラムは2月3日(土)に開催する。今回は、市政70周年ということで環境関連の催しを「エコ推進事業」として一緒に開催するというので、減量業務室の講演会を同時開催するというのである。

<質問・意見>

○当日スケジュールや準備工程等について

- ・チラシはいつできるのか。コミュニティの役員会は13日、連絡会議は20日にあるので、それまでには作ってほしい。
- ・講演会やエコフォーラムの告知は市が行うのか。広報に掲載するなら、時間等はもう決定しいといけない。
- ・タイムスケジュールを教えてください。

⇒午前中は昨年同様、ホールで表彰式、ロビーでブースラリーを午後1時まで行う。

午後1時～3時までは講演会と分科会で、ブースはパネル展示のみと考えている。

- ・ブース撤去はいつするのか。講演会中は難しいのではないかと。しかし、3時まで待ってもらっても申し訳ない。

⇒講演会の会場を5階にすれば問題ないのではないかと。

○テーマ・内容について

- ・今年のテーマは何か。

⇒今年のテーマは「来て、見て、実感！地球温暖化防止活動」を考えている。

- ・テーマは毎年変えない方がいいのではないかと。

⇒大テーマは毎年変わらず「STOP・ザ・地球温暖化」である。

- ・70周年にちなんだ内容にはしないのか。

⇒70年間の環境の変化など、天の川や東部里山の変化をできるだけまとめたい。

- ・今後の枚方、市民目線のワークショップなどもおもしろい。

(まとめ)

当日スケジュール、内容、準備工程等については、明日、減量業務室と環境保全課と話し合い、早急に決定する。

(2) 次年度事業について

「省エネコンテスト事業」は、今年度をもって終了とし、次年度は、新エコチェックとして「(仮)エコライフ宣言」を行う。以前のエコチェックと違う点は、今回は、環境全体にわたる項目とした事である。しかし、3割程度はCO2削減の数字がでるような項目としたい。

次回運営委員会

日 時：2017年12月18日(月) 14:00～16:00

場 所：サプリ村野 環境保全研修室